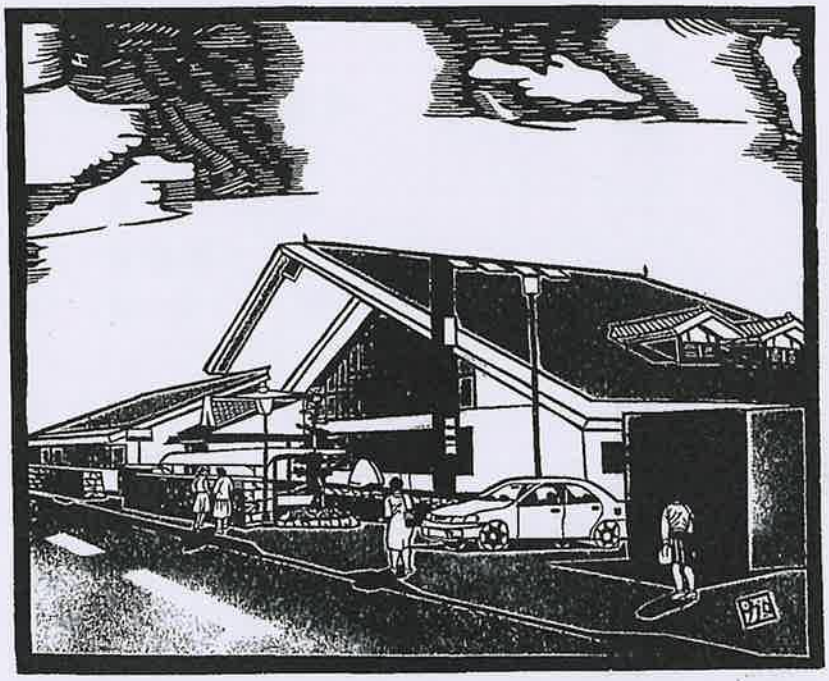
平　成　２３　年　度

島原図書館要覧



（財）島原市教育文化振興事業団

島　原　図　書　館

島原市城内一丁目１２０２番地

TEL　０９５７－６４－４１１５

FAX　０９５７－６４－３９２５

表紙の絵は、
切り絵作家
加藤幸穂氏
の作品です。
（島原図書館　所蔵）

目　　次

1．沿　　革 ---------- 1

2．島原図書館の概要 ---------- 3

3．利　用　案　内 ---------- 4

4．島原図書館の運営 ---------- 5
(1)　基　本　方　針
(2)　重　点　目　標
(3)　管理運営業務
(4)　業　務　分　担

5．予　　算 ---------- 9
(1)　教育委員会予算
(2)　事業団予算(指定管理料)

6．平成２２年度利用状況 ---------- １１

7．蔵　書　数 ---------- １８

8．行　　事 ---------- ２０

島原図書館付設　松平文庫 ---------- ２１

1．島　原　図　書　館　の　沿　革

昭和６０．	３．	定例市議会で市長が図書館建設方針を明確にし、建設予算可決
６０．	７．　８	島原図書館建設工事着工（建設費　３６８，６３６千円）
６１．	３．　５	島原市教育文化振興事業団設立　民間委託
６１．	３．２５	島原図書館建設工事完了（延床面積１，６２５．２０㎡）
６１．	４．　１	島原図書館設置条例の施行
６１．	４．　１	初代館長　長井　駿一郎　就任
６１．	５．２６	コンピュータ（富士通）導入設置稼働　ＦＡＣＯＭ　Ｋ２７０
６１．	７．３０	島原図書館設置条例施行規則の施行
６１．	７．３０	本館　落成式を挙行
６１．	７．３１	本館開館　蔵書冊数３万冊
６１．１１．	１	島原図書館各分室を本市６公民館に開設
６２．１０．１４		長崎県公共図書館大会が白山公民館で開催される
平成　元．	８．２９	県立図書館オンライン端末設置ＮＥＣ　Ｎ５２００
３．	４．　１	第２代館長　中山　春男　就任
４．	４．　１	コンピュータ（富士通）設置　ＦＡＣＯＭ　K650/Si10　１式
６．	４．　１	第３代館長　広瀬　彪二　就任
６．	９．　１	県立図書館オンライン端末設置 NEC　PC9821AP2　１式
７．	１．　９	島原新聞永久保存のためのマイクロフィルム化開始
７．	７．２８	移動式保存書庫導入開始
７．	７．３１	島原南高公共図書館研究協議会発足
７．１２		図書館等図書整備基金利息分が特別購入費として予算化される
８．	７．　２	図書配布用軽自動車購入
８．	７．１６	島原図書館開館１０周年記念講演会開催 講師　佐藤英和氏（こぐま社　社長） 9．22　文化講演会　講師　松尾展成氏（岡山大学教授）
９．	４．　１	第４代館長　梅林　次生　就任
１０．	４．　１	富士通コンピュータ図書館管理システム一式導入 利用者端末導入、インターネット利用のための回線設置
１１．	２．　１	ハンディターミナル２台購入
１１．	２．	「島原図書館」既存分データ変換 （固定長から可変長 TRC ﾏｰｸ Ｕ ﾀｲﾌﾟ）
１１．	７．	教育委員会は全国子ども放送局受信装置（テレビ、パソコン）を図書館に設置。平成１７年３月に廃止。
１２．	４．　１	県立ｵﾝﾗｲﾝ、TRC への発注管理業務のｲﾝﾀｰﾈｯﾄ化並びに TRC CD-ROM 版のリース開始
１２．１１．	５	２０００年こども読書年記念講演会開催　講師　佐藤英和氏

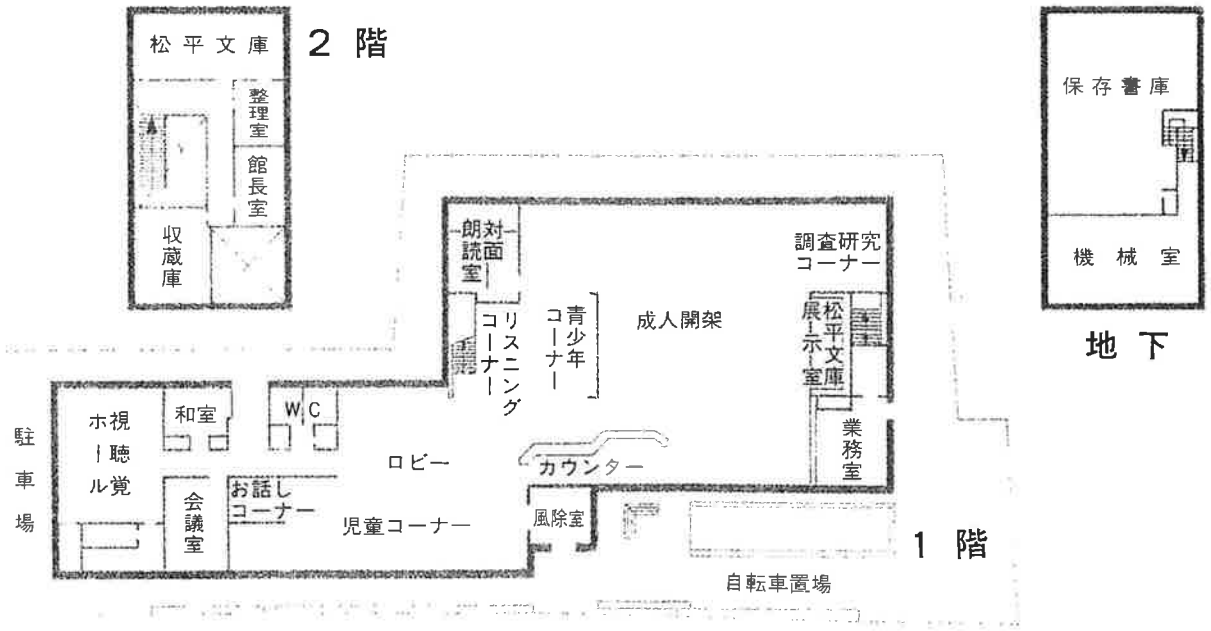
１２．１１．１８	原画展（佐藤正美氏作品「ハルミとハルオの愛の物語原画」）
１３．　４．　１	第５代館長　井手上　隆　就任
１３．　４．～	開館時間延長（金曜日は２０時まで） 貸出点数制限変更　図書５冊→１０冊　ビデオ１本→２本
１４．　４．　１	第６代館長　松島　利彦　就任
１４．　７．１７	カラーコピー機導入
１４．　７～８	軒の瓦吹き替え及び外壁塗装工事
１５．１０．２４	全館に電波時計設置
１５．１１～１２	上部屋根軒部分の瓦葺替え工事
１６．　４．　１	第７代館長　大隅　謙一郎　就任
１６．　４．　１	コンピュータ管理システム再契約（５年リース初年度）
１７．　２．２８	空調機改修
１８．　４．　１	島原図書館の管理に関する指定管理者として、（財）島原市教育文化振興事業団が指定される。
１８．　４．　１	月曜日が祝日になるときはその翌日（火曜日）を休館日と改正
１８．　４．２２	島原図書館開館２０周年記念として県教育委員会主催「ながさきおはなしフェスティバル in しまばら」を開催 島原文化会館・森岳公民館　　講演会講師　柳田邦男氏
１８．　７．２２	開館２０周年記念講演会（市民文化講座・郷土史を学ぼう会） 森岳公民館　　講師　長崎大学名誉教授　外山幹夫先生
１８．１１．１９	開館２０周年記念講演会・原画展 講師・原画　　絵本作家　和歌山静子さん
１９．　４．　１	島原図書館長が（財）島原市教育文化振興事業団を指定管理者とする有明図書館の館長を兼務。
２０．　３．２７	島原・有明両図書館の図書管理システムを iLiswing21/We に統合 貸出冊数変更（両館合わせて図書２０冊以内、ビデオ３本以内） ホームページの開設（ shimabara-city libraries.jp ）
２０．　４．　１	第８代館長　田浦　俊明　就任
２１．　４．　１	第９代館長　大村　好喜　就任
２２．　１．１６	県教育委員会主催「親子読書の集いｉｎしまばら」を開催 島原文化会館　　講師　絵本作家　武田美穂氏
２２．　２．１７	電灯操作盤改修工事
２２．　４．　１	コンピュータ管理システム再契約（６年リース初年度）
２２．　５．２０	公用車（図書館号）賃貸契約（６年リース）
２２．　６．３０	空調機改修工事（視聴覚ホール、地下書庫）
２２．　７．２１	地下書庫（２基）増設工事
２２．１０．３１	島原半島公共図書館等研究協議会主催「おはなしフェスティバル」を開催（有明保健センター）
２２．１２．　１	印刷機賃貸契約（５年リース）

2．島原図書館の概要

1．場　　所　長崎県島原市城内一丁目1202番地
2．構　　造　鉄筋コンクリート造
　　地下１階　地上２階建
3．敷地面積　２，０８６．５５㎡
4．建築面積　１，２３３．７６㎡
5．延床面積　１，６２５．２０㎡
6．収容人員　会議室（和室）／２０人
　　視聴覚ホール／１００人
　　会議室（洋室）／４０人

階	ゾーン	室名	面積
1	導入部	風除室	２０．７９㎡
		ロビー	４０．８０３㎡
	開架部	成人開架部	３４７．７４３㎡
		地域行政資料	７５．３３㎡
		レコードテープ	３７．６６５㎡
		青少年開架部	８４．２４㎡
		展示くつろぎ	５４．９２８㎡
		視聴覚資料室	４０．０９５㎡
		松平文庫展示室	２３．８２１㎡
		事務作業室	３６．２０９㎡
		児童開架部	１６３．７２１㎡
	付属部分	階段室	２０．４７５㎡
		便所・湯沸室	２３．７６㎡
		廊下	３９．３１３㎡
	集会部	視聴覚ホール	８４．２６２㎡
		洋室	３６．７５３㎡
		和室	２５．２４５㎡
	その他	（倉庫・準備室）	３８．５９７㎡
2	管理部	松平文庫収蔵庫	５７．３７５㎡
		整理室	１７．９７８㎡
		館長・閲覧室	２１．８５５㎡
		古文書収蔵庫	４２．５３６㎡
	その他		５１．０８６㎡
地下1	その他	保存書庫	１５１．７２１㎡
		階段	１２．００９㎡
		機械室・その他	７６．８９０㎡
計			１，６２５．２０㎡

図書館平面図



3．利 用 案 内

1．開館時間　　午前１０時～午後６時（毎週金曜日は、午前１０時～午後８時）

2．休 館 日
(1)　毎週月曜日。ただし、その日が祝祭日であるときは、火曜日。
(2)　１２月２８日～１２月３１日
　　１月　１日～　１月　４日
(3)　資料整理日(毎月末。その日が月曜日に当たるときは、翌日)
(4)　特別整理期間　（２月）

3．図書館（貸出カード）を利用できる人
・島原市民
・島原半島一円に在住、または本市に通勤、通学している人

4．貸出サービス（点数は、いずれも有明図書館との合計数）
○図書の利用
・一人２０冊（大型絵本は１冊）まで、期間は１５日以内。
・団体貸出は５０冊まで、期間は１５日以内。（団体貸出カードが必要）

○ビデオ・ＤＶＤの利用
・一人３本まで、期間は８日以内（ただし１８歳以上）。

○カセットテープの利用
・一人２本まで、期間は８日以内。

○雑誌の利用
・最新号を除き、図書と合わせて２０冊まで。

5．その他のサービス
○予約サービス ---------- 館内にある本で貸出中の本に予約をした場合、その本が返却された時点で連絡をする。
○相互貸借サービス ---------- 国立国会図書館・長崎県立図書館をはじめ他の公共図書館と、図書の相互貸借を行う。
○リクエスト購入サービス ----- 希望する図書を所蔵していないときは、選書会議にかけたうえで、要望に応える。
○レファレンスサービス ------- 読書相談、参考相談、情報提供を行う。
○コピーサービス ---------- 著作権法の範囲内で図書館資料のコピーサービスができる。
○視聴覚資料の視聴サービス -- レーザーディスク(LD)、ビデオテープ、コンパクトディスク(CD)等の館内視聴。
○ホームページの提供 ------- 図書館案内や蔵書紹介・行事紹介等の情報を提供する。

6．施設の利用
○視聴覚ホール、会議室、和室（事前に申し込みが必要）

４．島原図書館の運営について

（１）基本方針

ひらかれた図書館ー自由に楽しく、したしみやすい図書館

（２）重点目標

有明図書館との連携を密にし、効率的な運営に努め、利用者へのサービス拡大を図る。

１．貸し出しサービスの充実

○　読書案内・予約サービス・レファレンスなど、日々のサービスを積極的に行う。
○　団体貸し出しの推進に努める。
○　分室のＰＲと利用促進に努める。

２．図書館資料・情報の充実

○　市民の求める資料の収集に努める。
○　郷土資料の収集に努める。
○　自主講座をとおして図書館資料の活用を図る。

３．児童・青少年に対するサービスの充実

～「島原市子ども読書活動推進計画」の積極的推進～
※島原半島おはなしフェスティバルの開催
○　児童図書コーナーの充実を図る。
○　小・中学校、幼稚園、保育所などの関係教育機関や学校司書及び図書ボランティアとの連携を図る。
※学校司書・学校図書ボランティアのための研修講座開催
○　読み聞かせの会や催し物を定期的に行い、児童の図書館利用のきっかけをつくる。

４．親しみやすい環境づくり

○　気軽に利用できる明るい雰囲気づくりに努める。
○　ホームページや図書館だより、市の広報誌などによって図書館に対する理解や周知を図る。

（3）島原図書館管理運営業務

事　業	内　容
施設の運営	市民の要望に応え、広く公平な蔵書等の選書収集に努め、市民の文化及び教養の向上に資するため、利用者へのサービス向上と施設の適正な管理を行い、より一層の利用促進を図る。
図書館資料の整備充実	1．新刊図書・雑誌の購入、郷土資料の収集に努める。 2．視聴覚資料（カセットテープ、ビデオ、CD、LD、ＤＶＤ）の整備に努める。
図書館サービスの充実	1．図書館利用の拡大を図る。 （1）休館日（月曜日）が祝日（休日）となる時は、翌火曜日を休館する。また、金曜日の利用時間は午後８時までとする。 （2）貸出冊数は一人２０冊以内（ビデオ、ＤＶＤは３本以内）とする。　（有明図書館と合わせて） （3）土・日曜日及び祝日は臨時駐車場として、島原振興局及びJA島原雲仙島原支店の駐車場を活用する。 2．図書貸出業務の円滑化を図る。 （1）有明図書館との蔵書管理システムの統合による共通利用者カードの発行・交換 （2）ホームページによる図書館情報の積極的提供 （3）リクエスト（予約）サービスの充実 3．レファレンス（相談）業務の充実に努める。 4．魅力ある図書館行事を開催する。 （1）定例行事・講座 ア 児童対象・おはなしひろば　（毎月第４土曜日） ・おはなしのじかん（毎月第１，２，３，５土曜日） ・おはなしのじかん０・１・２（毎月第４水曜日） ・名作を見る会　（年間２回程度） イ 一般対象・郷土史を学ぼう会（毎月第４土曜日） （2）各種講座の実施 ア 手作り講座　イ 夏休み講座（工作・郷土学習・科学教室） （3）季節的行事 ア 「子ども読書の日（４．２３）」及び図書館まつり イ 七夕、クリスマス会等の行事 （4）その他 ア 市内小中学校等でのお話し会　イ 三歳児健診時の「読み聞かせ」 ウ 「ブックスタート事業」への協力
読書普及活動の推進	1．「図書館だより」等の発行と団体貸出カードの利用促進 2．市内小中学校及び幼稚園・保育園・学童クラブとの連携 3．図書館分室への配本内容の充実工夫（毎月１回の配本） 4．読書会や各種文化活動の推進と後援 （文連読書会、さくら読書会、句楽会、島原古文書を読む会、子どもの本を読む会） 5．学校司書、図書ボランティアとの連携強化 6．児童感想画展の実施
施設の管理	1．施設の整備、管理保全に努める。 2．館内の美化に努める。

（４）業務分担

担　当	業　務　内　容
全　員	＊カウンター業務 貸出・返却・リクエスト受付 各種届処理（貸出券忘れ・住所変更届・図書紛失届等） 貸出券登録受付・リスニングコーナー受付・コピー・図書検索 ＊配架（１４：００、１７：００）＊書架整理、本の修理 ＊新聞綴じ・閉館準備－１８：００以降にする ＊コンピュータ起動、日報・予約一覧出力、終了 ＊月末整理（統計出力）　＊特別整理（２月）　＊分室配本 ＊早番（９：００～１７：４５勤務） ＊金曜日２０：００まで当番（９：３０～２０：１５勤務） ＊リクエスト処理　＊各種届け処理 ＊貸出券登録　＊レファレンス（読書相談） ＊お話会（よみきかせ）　＊資料選定－週１回選書会議 ＊３歳児健診お話会　＊各担当特集コーナー（壁）設置 ＊ブックスタート（司書）　＊分室本準備
館　長	＊総括　＊他機関との連携　＊入札・契約関係 ＊図書館協議会、館長会、理事会等　＊郷土史・句楽会関係 ＊職員研修　＊予算書作成（１０～１１月）　＊その他
倉　本 （担当　郷土）	＊館務日誌（毎日）　＊勤務予定表（年４回） ＊行事予定表（集会室使用許可申請・各事業所へ送付） ＊業務報告書　＊行事企画・実施 ＊年報（年間統計　４月）　＊月報（月統計　月初め）（主） ＊各行事広報全般　＊広報しまばら（行事予定） ＊特別整理計画・実施（２月）＊除籍伺い（年度末） ＊実習生　実習計画・実施　＊文書収受　＊各種調査 ＊オフィスメーション対応　＊図書館だより（一般）＊HP更新
田　中 （担当　一般）	＊経理（事務局との連絡） 支出決議書・請求書・領収書等 返納（コピー）銀行 決算報告（３月）　備品台帳、購入物品の検収 ＊勤務関係 出勤簿・勤務関係諸願届（年休等） 超過勤務等命令簿（随時） ＊車両（洗車）管理　＊施設整備管理（冷暖房等） ＊図書館だより（一般）
野　原 （担当　児童）	＊図書発注、整理－－図書費予算管理 ＊リクエスト処理 （書店発注・ＷＡＮＴＥＤ相互貸借県内外・国会図書館等）（主） ＊広報しまばら等（新刊）　＊出張おはなし会 ＊図書館だより（児童）　＊図書装備・修理

担　　当	業　　務　　内　　容
吉　　田 （担当　児童）	＊雑誌・逐次刊行物受入、整理 ＊読書感想画展計画実施（主）　　＊図書館だより（児童） ＊郷土コーナー（パンフレット整理） ＊郵便物回覧　　＊郵便物発送（切手、葉書管理） ＊市役所との連絡　＊備品在庫管理　　＊図書装備・修理
中　　島 （担当　青少年）	＊視聴覚資料　発注、整理、管理（選定　司書）－－予算管理 ＊名作を見る会等の上映会　＊視覚障害者用CDダビング ＊督促（返却日を2.3ヶ月経過したもの・その後未返却の場合随時） ＊電話帳受入　　＊用紙印刷　＊図書装備・修理 ＊読書感想画展実施（補助）　＊ポスター管理　＊書架表示管理 ＊図書館だより（青少年）　　＊月報（月統計　月初め）（補助）
横　　山 （担当　児童）	＊図書館業務全般 補助

5. 予　算

(1)平成23年度　島原市教育委員会　社会教育グループ予算

10款　教育費　4項　社会教育費　4目　図書館運営費

節 名(細節名)	摘　　要		本年度予算額(千円)	前年度予算額(千円)
報　酬			101	101
島原図書館協議会委員	図書館協議会委員出席報酬	100,800	101	101
需用費				0
修繕料				0
役務費			22	22
保険料	建物火災保険料	21,456	22	22
委託料			57,233	55,499
島原新聞デジタル化委託料	マイクロフィルムのデジタル化委託	756,000	756	731
図書館指定管理料	島原図書館指定管理料	44,692,000	56,342	54,768
	有明図書館指定管理料	11,650,000		
公共嘱託登記委託料	未登記建物表題登記委託料	135,000	135	
工事請負費			0	0
工事請負費				
備品購入費			12,000	12,000
庁用器具費				0
図書費	図書購入費	12,000,000	12,000	12,000
	本館分・分室用(公民館)・直接分			
	図書装備手数料			
	特別購入分			
	国内ガイドブック他			
	古書購入費			
	図書基金購入分			
	ビデオテープ購入費			
	CD購入費			
	紙芝居購入費			
	視聴覚用ビデオ購入費			
積立金			51	125
図書館等図書整備基金積立金	図書館等図書整備基金積立金			
	利子積立金	49,774	50	124
	寄付金積立金	1,000	1	1
合　　計			69,407	67,747

（2）平成23年度

財団法人島原市教育文化振興事業団　　図書館指定管理料　　（単位：千円）

小科目	予算額	前年度予算額	増　減	備　　考
給与手当	26,319	25,878	441	職員
退職手当	1	1	0	
退職給与積立金	1,293	1	1,292	
福利厚生費	4,977	4,619	358	法定福利費、中退共掛金
賃　　金	646	646	0	臨時事務員賃金
旅費交通費	176	247	△ 71	普通旅費
食糧費	17	16	1	
通信運搬費	1,150	1,169	△ 19	郵便、電話、宅配料
什器備品費	353	309	44	台車ほか
消耗品費	5,590	5,578	12	逐次刊行物、視聴覚用資材、 図書整備、事務用等消耗品
修繕料	800	1,125	△ 325	小修繕料
印刷製本費	218	266	△ 48	カレンダーしおり 各種様式等印刷代ほか
燃料費	55	63	△ 8	公用車燃料代
光熱水費	4,702	5,052	△ 350	電気、ガス、水道料
保険料	87	85	2	施設賠償責任保険 公用車保険料
賃借料	2,987	2,762	225	コンピューターリース料ほか
諸謝金	361	351	10	講師謝礼ほか
手数料	476	478	△ 2	振込手数料ほか
租税公課	1,666	1,625	41	消費税ほか
負担金	83	83	0	図書館協会費ほか
委託料	4,385	4,414	△ 29	施設管理業務委託料
合　　計	56,342	54,768	1,574	

６．平成２２年度の利用状況

（１）　概況

島原図書館は、７名の職員により生涯学習にふさわしい環境づくりと市民の要望に適切に対応できる開かれた図書館をめざし、資料の充実及び利用の促進に努めてまいりました。

島原図書館と有明図書館との業務用コンピューターシステムの統合により、共通の利用者カードによる貸出・返却の一本化を図り、予約本の受取館の選択など利用者の利便性の向上を図ってきましたが、両館の相互利用も年々増加しています。また、ホームページを開設、インターネットによる蔵書検索や新着図書の情報提供など、より一層のサービスに努めました。現在、登録者数は４５,８６６名です。

また、長崎県公共図書館等協議会や島原半島公共図書館等研究協議会が主催する各種研修会に積極的に参加し、職員の資質向上にも努めてまいりました。

島原図書館の蔵書数は１０８，５７０冊、視聴覚資料４，４５５点、逐次刊行物は雑誌１０３誌、新聞１１紙となっております。

利用状況は、開館日数が２８６日、利用者数は４０，２３７名、貸出点数は１７８，０００点、そのうち一般書は１０６，４６９冊、児童書５４，５７５冊、雑誌その他１６，９５６点で、市民の要望による予約リクエストは３，１１５件でした。

ビデオ・ＤＶＤ・カセットの視聴覚資料の貸出本数２，８７９本、館内での視聴利用者１，８４４名、インターネット利用者２，４７４名でした。

自主事業については児童を対象とした「おはなしのじかん」は３３回６３９名、「おはなしひろば」は１１回２７９名、「おはなしのじかん０．１．２」は１２回１８１人、「名作を見る会」の映画会は１２回１２８名でした。一般対象の「郷土史を学ぼう会」は、１２回４２９名でした。

その他の季節的な行事として、映画会（ゴールデンウィーク、夏休み等）、七夕まつり、夏休み工作教室、夏休み科学教室、図書館まつり、クリスマスおはなし会、手作り講座として布の絵本作り・こけ玉作り・クリスマスリース作り等を実施しました。

読書感想画展には、小学生から２６０点の応募がありました。

６公民館に設置しております図書館分室には、約２５０冊を１か月毎に配本し、貸出冊数８８０冊、５１２名の利用がありました。

図書館のサービス事業として、保健センターでの３歳児健診時のおはなし会などを実施しました。また、島原市のブックスタート事業や学校図書館ボランティア活動、学校司書への積極的な支援協力、市内各中学校生徒の職場体験学習、教職員の研修受入も行いました。

(2) 利用状況

1. 図書・雑誌の利用	貸出点数	178,000	点
	利用者	40,237	人

2. 視聴覚資料の利用

(館内視聴)	カセットテープ	41	人
	CD	236	人
	ビデオテープ	959	人
	レーザーディスク	517	人
	DVD	91	人
(貸出)	カセットテープ	282	本
	ビデオテープ	2,112	本
	DVD	485	本

3. インターネットの利用		2,474	人

4. 集会部門の利用者(視聴覚ホール・和室・会議室)

	合計	3,966	人

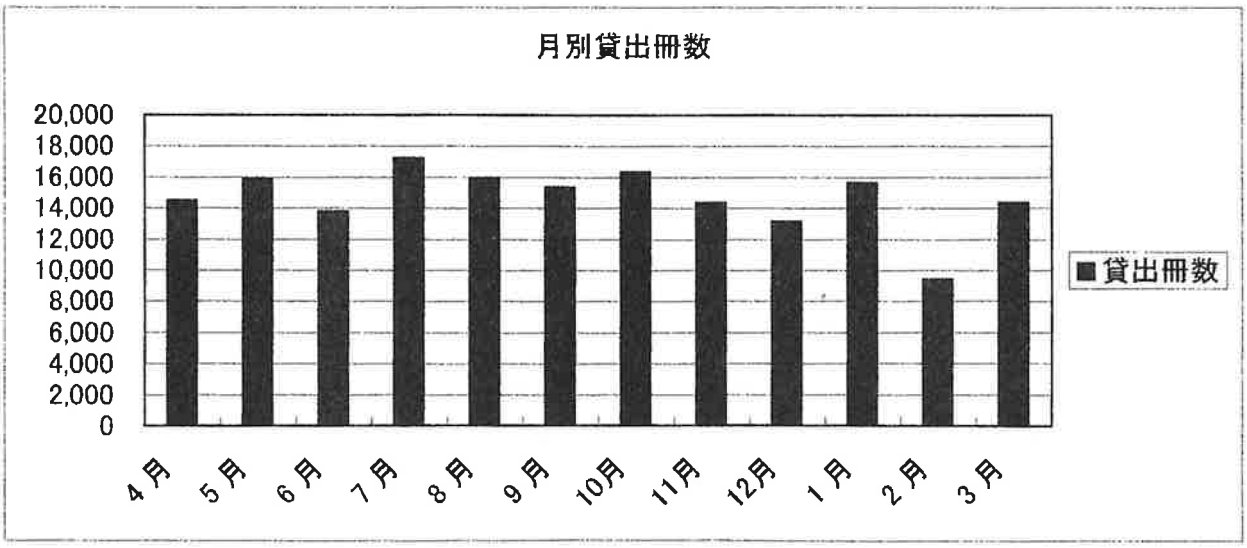
5. 登録者		45,674	人

6. 分室の利用状況

	貸出人数	貸出冊数
三会	27	46
杉谷	54	63
森岳	101	189
霊丘	142	241
白山	115	223
安中	73	118
合計	512	880

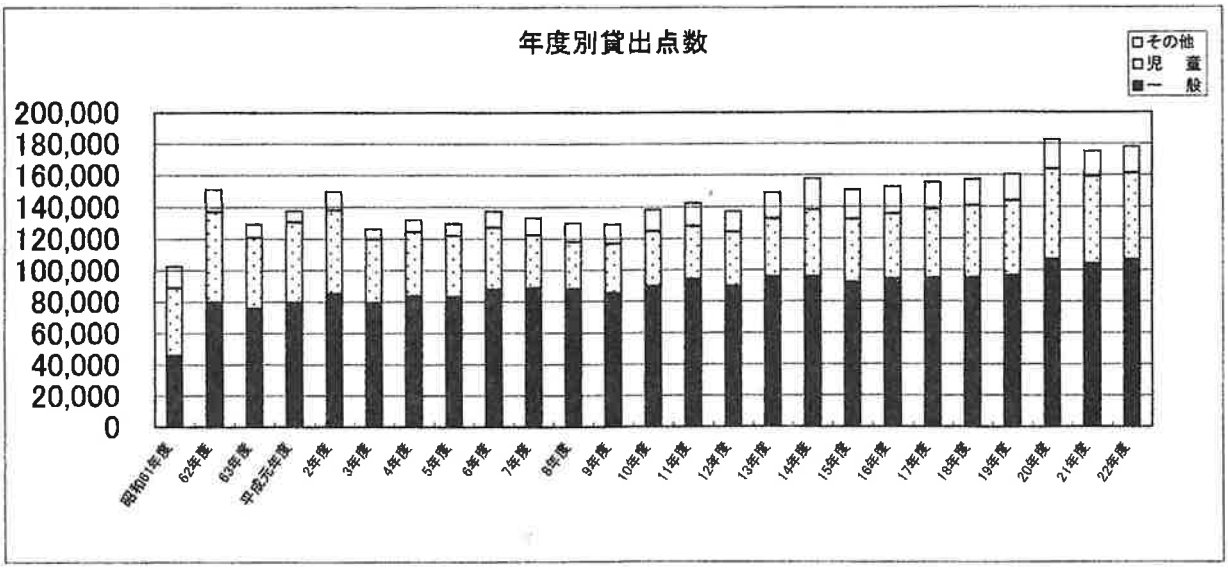
（3） 月別利用統計表（本館）

	日 数	一 般	児 童	雑 誌	他	貸出合計	貸出人数
4 月	25 日	8,518	4,548	1,168	252	14,486	3,274
5 月	26 日	9,312	4,911	1,348	289	15,860	3,553
6 月	24 日	8,022	4,388	1,174	234	13,818	3,033
7 月	26 日	9,269	6,506	1,197	266	17,238	3,794
8 月	25 日	8,616	5,988	1,080	262	15,946	3,765
9 月	25 日	9,888	4,147	1,087	219	15,341	3,381
10月	26 日	10,007	4,838	1,279	204	16,328	3,588
11月	24 日	8,834	4,225	1,164	143	14,366	3,083
12月	23 日	8,064	3,717	1,071	290	13,142	2,885
1 月	24 日	9,766	4,423	1,142	320	15,651	3,330
2 月	13 日	5,846	2,600	761	197	9,404	2,044
3 月	25 日	8,957	3,991	1,116	272	14,336	3,193
未登録	— 日	737	46	139	282 カセット	1,204	802
公民館	— 日	633	247	—	—	880	512
合 計	286 日	106,469	54,575	13,726	3,230	178,000	40,237



（4） 年度別貸出点数

	一　般	児　童	その他	合　計
昭和61年度	45,812	43,165	13,793	102,770
62年度	79,617	57,303	14,433	151,353
63年度	75,432	45,299	8,921	129,652
平成元年度	79,694	50,667	7,136	137,497
2年度	85,136	52,846	11,719	149,701
3年度	79,398	40,099	6,996	126,493
4年度	83,833	40,964	7,450	132,247
5年度	82,897	39,212	7,763	129,872
6年度	87,954	39,046	10,168	137,168
7年度	88,573	34,094	10,761	133,428
8年度	87,859	30,052	12,258	130,169
9年度	85,130	31,927	12,453	129,510
10年度	89,387	35,443	13,604	138,434
11年度	93,916	33,970	14,488	142,374
12年度	89,566	34,520	12,965	137,051
13年度	95,637	36,967	16,529	149,133
14年度	95,639	42,356	19,481	157,476
15年度	91,780	40,302	18,714	150,796
16年度	94,298	41,151	17,496	152,945
17年度	94,648	43,731	17,271	155,650
18年度	94,842	45,794	16,772	157,408
19年度	96,300	47,300	16,691	160,291
20年度	106,704	57,101	18,907	182,712
21年度	103,729	55,296	16,227	175,252
22年度	106,469	54,575	16,956	178,000



(5) 年齢別読書状況表

年　齢	貸出点数	割　合
0 ～ 6	5,540 点	3.1 %
7 ～ 9	10,780 点	6.1 %
10 ～ 12	7,767 点	4.4 %
13 ～ 15	4,739 点	2.7 %
16 ～ 18	3,006 点	1.7 %
19 ～ 22	2,465 点	1.4 %
23 ～ 29	11,784 点	6.7 %
30 ～ 39	35,776 点	20.3 %
40 ～ 49	26,905 点	15.3 %
50 ～ 59	26,295 点	15.0 %
60 ～ 69	24,413 点	13.9 %
70歳以上	11,434 点	6.5 %
その他(団体)	5,012 点	2.9 %
合　計	175,916 点	—

＊ 未登録図書　2,084　点を除く

(6) 登録者数　45,674 人

	児　童 (～12歳)	一　般 (13歳～)	計
男	1,135 人	16,875 人	18,010 人
女	1,209 人	26,455 人	27,664 人
計	2,344 人	43,330 人	45,674 人

＊ 団体登録者　192　人を除く

（7） リクエスト

総 数　　3,115　件

図書・雑誌						合計
自館		他館			不可	
所蔵	購入	県立	県内	県外		
2,299	264	460	70	10	12	3,115

＊ 他館借用 （図書館間相互貸借）

県内	長崎市	32	佐世保市	9	雲仙市	5
	多良見	5	諫早市	4	長与	3
	五島市	3	時津	3	奈良尾	2
	飯盛	1	上五島中央	1	波佐見	1
	西彼	1				
県外	福岡市総合	3	国立国会	2	山口県立	1
	北海道立	1	北九州市若松	1	佐賀県立	1
	有田町立	1				

計　80　件

＊ 他館貸出 （図書館間相互貸借）

時津	20	大村市	17	雲仙市	16
長与	14	長崎市	12	有家	6
西諫早	6	諫早市	5	西有家	4
長崎県立	3	深江	3	多良見	2
五島市	2	飯盛	2	松浦市	2
宮崎市立	1	高来	1	行橋市	1
佐世保市	1	平戸市	1		

計　119　件

＊ 不可

品切れ絶版	7	件
不扱い	3	件
国立国会図書館貸出不可	1	件
該当資料なし （未刊、発行所不明）	1	件

計　12　件

◇ 貸出ベスト

1. 一般書 （文芸書）

	資　料　名		著 者 名	出 版 社	分 類
1 位	告白		湊　かなえ	双葉社	F
2 位	1Q84	BOOK3	村上 春樹	新潮社	F
3 位	1Q84	BOOK2	村上 春樹	新潮社	F
4 位	流星の絆		東野 圭吾	講談社	F
5 位	夜行観覧車		湊　かなえ	双葉社	F
5 位	天地明察		冲方　丁	角川書店	F
6 位	1Q84	BOOK1	村上 春樹	新潮社	F
7 位	黄昏の岸暁の天（そら）	上	小野 不由美	講談社	F
7 位	小暮写真館		宮部 みゆき	講談社	F
7 位	黄昏の岸暁の天（そら）	下	小野 不由美	講談社	F

一般書 （その他）

	資　料　名	著 者 名	出 版 社	分 類
1 位	ナチュリラおしゃれさん20人のクロゼット		主婦と生活社	589
2 位	熊本県広域・詳細道路地図		昭文社	291
3 位	「これまでも、これからも」好きなもの	後藤 由紀子	マーブルトロン	590
4 位	ローカル線で温泉ひとりたび	たかぎ なおこ	メディアファクトリー	291
5 位	k.m.p.の、小さなお片づけ。	なかがわ みどり	メディアファクトリー	597
6 位	私の相棒定番88	雅姫	集英社	589
7 位	うちの3姉妹　2	松本 ぷりっつ	メディアファクトリー	599
8 位	うちの3姉妹　特別編	松本 ぷりっつ	メディアファクトリー	599
9 位	私の愛着定番	雅姫	集英社	589
10 位	描いて伝えてかんたんイラスト帳	mtk	西東社	726

2. 児童書 （絵本・物語）

	資　料　名	著 者 名	出 版 社	分 類
1 位	かいけつゾロリシリーズ	原 ゆたか	ポプラ社	91
2 位	こぐまちゃんのうんてんしゅ	わかやま けん	こぐま社	E
3 位	ミッケ！　2	ウォルター ウィック	小学館	E
4 位	14ひきのあきまつり	いわむら かずお	童心社	E
5 位	おまえうまそうだな	宮西 達也	ポプラ社	E

児童書 （その他）

	資　料　名	著 者 名	出 版 社	分 類
1 位	世界のふしぎ大探検	藤子 F 不二雄	小学館	04
2 位	地図大探検	藤子 F 不二雄	小学館	29
3 位	チョコレートのひみつ	宇津木 聡	学習研究社	59
4 位	生き物大探検	藤子 F 不二雄	小学館	48
5 位	テレビゲームのひみつ	外山 準一	学習研究社	58

3. ビデオテープ・DVD

	資　料　名
1 位	セロ弾きのゴーシュ（DVD）
2 位	もののけ姫（DVD）
2 位	世界名作童話集　全10話（DVD）
2 位	ハリーポッターと秘密の部屋（DVD）
2 位	リトル・マーメイド（DVD）

	資　料　名
2 位	千と千尋の神隠し（DVD）
2 位	ムーミン谷の彗星（DVD）
2 位	風の谷のナウシカ（DVD）
2 位	あらいぐまラスカル　完結版　（DVD）
2 位	天空の城ラピュタ（DVD）

7. 蔵 書 数

(1) 図 書

	一 般 書	児 童 書	合 計
0 総 記	2,143 冊	313 冊	2,456 冊
1 哲 学	2,783 冊	233 冊	3,016 冊
2 歴史・地理	5,532 冊	945 冊	6,477 冊
3 社会科学	8,044 冊	885 冊	8,929 冊
4 自然科学	4,515 冊	1,723 冊	6,238 冊
5 工学・技術	6,460 冊	647 冊	7,107 冊
6 産 業	2,350 冊	458 冊	2,808 冊
7 芸術スポーツ	6,434 冊	1,025 冊	7,459 冊
8 言 語	1,162 冊	283 冊	1,445 冊
9 文 学 F 小 説	34,999 冊	紙芝居 519 冊 絵 本 9,267 冊 読み物 10,398 冊	55,183 冊
R 辞 典	1,783 冊	−	1,783 冊
郷 土	4,618 冊	−	4,618 冊
そ の 他	1,051 冊	−	1,051 冊
合 計	81,874 冊 (75.4%)	26,696 冊 (24.6%)	108,570 冊

(2) 視聴覚資料

種 類	点 数
カセットテープ	1,625 本
ビデオテープ	1,454 本 (貸出用 995 本)
DVD	173 本 (貸出用 56 本)
レーザーディスク	233 枚
コンパクトディスク	970 枚
合 計	4,455 点

（3） 雑誌　　103　誌

種類別	件数	雑誌名			
一般雑誌　他	28 誌	週刊朝日	週刊新潮	サンデー毎日	週刊文春
		中央公論	文芸春秋	諸君	世界
		歴史読本	児童心理	プレジデント	日経ビジネス
		アエラ	財界九州	商業界	エコノミスト
		時刻表	ダイヤモンドザイ	いきいき	ビッグトゥモロウ
		モノマガジン	ザ・ながさき	ながさきプレス	ダ・ヴィンチ
		メンズノンノ	みんなの図書館	この本読んで	月刊ニュースがわかる
婦人雑誌	28 誌	きょうの料理	栄養と料理	オレンジ・ページ	モア
		リー	ノンノ	セブンティーン	プラスワンリビング
		おはよう奥さん	婦人公論	家庭画報	母の友
		婦人之友	クロワッサン	すてきな奥さん	エッセ
		おしゃれ工房	フィーメイル	レディブティック	コットンタイム
		こどもブティック	たまごクラブ	ひよこクラブ	たまひよこっこクラブ
		モダンリビング		ビーズアップ	私のカントリー
		チルチンびと			
文芸雑誌	7 誌	短歌	俳句	文学界	
		こどものとも（年少向）	こどものとも（年中向）	こどものとも（4、5歳向）	月刊ポプラディア
科学雑誌	14 誌	ニュートン	暮らしの手帖	ワン	猫生活
		健康	きょうの健康	週刊アスキー	月刊天文ガイド
		子供の科学	かがくのとも	ナショナルジオグラフィック日本版	日本カメラ
		鉄道ファン	日経PCビギナーズ		
芸術趣味	26 誌	将棋世界	碁ワールド	音楽の友	釣紀行
		キネマ旬報	芸術新潮	ロードライダー	モーターマガジン
		週刊ベースボール	大相撲中継	ナンバー	月刊バレーボール
		ピコロ	バスケットボールマガジン	ランナーズ	サッカーマガジン
		ゴルフダイジェスト	ビーパル	一枚の絵	MOE
		おりがみ	外戸本	じゃらん	旅の手帖
		ビズ	趣味の園芸		

（4） 新聞　　11　紙

＊ 朝日　　＊ 毎日　　＊ 読売　　＊ 日本経済　　＊ 西日本　　＊ 長崎

＊ 島原（2部）　　＊ 西日本スポーツ　　＊ 朝日小学生　　＊ 週刊読書人　　＊ ジャパンタイムズ

8. 行事 （図書館活動および読書推進活動）

（1） 図書館定例行事

＊ 一般対象

事　業　名	期　日	回 数	参加人数
郷土史を学ぼう会	毎月第4土曜日	12 回	429 名

＊ 子ども対象

事　業　名	期　日	回 数	参加人数
名作を見る会	毎月第2日曜日	12 回	128 名
おはなしひろば	毎月第4土曜日	11 回	279 名
おはなしのじかん	毎月第1．2．3．5土曜日	33 回	639 名
おはなしのじかん 0．1．2	毎月第4水曜日	12 回	181 名

（2） その他

実施月	事　業　名	参加人数
4 月	たんぽぽおはなし会	68 名
5 月	ゴールデンウィーク映画会 （2回）	84 名
6 月	図書修理講座 （2回）	47 名
7 月	返却しおりのイラスト募集	130 点
	手作り講座「こけ玉作り」	20 名
	たなばたまつり	48 名
	夏休み映画会 （3回）	206 名
8 月	夏休み工作教室 ・ おりがみ教室	43 名
	夏休み科学教室	69 名
	英語であそぼ	34 名
	こどものちいさなおはなし会	62 名
	廃棄本 市民配布	1,717 冊
10 月	読書感想画展	260 点
11 月	図書館まつり（ブックリサイクル、おはなし会、映画会、等）	101 名
	図書館川柳募集・作品展	132 点
	句楽会俳句展	
12 月	手作り講座「クリスマスリース作り」	22 名
	クリスマスおはなし会	61 名
	冬休み映画会 （1回）	13 名
1．2 月	手作り講座「布の絵本作り」 （4回）	36 名
3 月	ちくちくボランティア（2回）	15 名

（3） 他機関との連携 （読書推進活動）

＊ 三歳児健診時おはなし会

＊ 読書会等への協力

（句楽会、島原古文書を読む会、文連読書会、さくら読書会、こどもの本を読む会）

＊ ブックスタート協力

二階　島原図書館付設

肥前島原　松　平　文　庫

「松平文庫」は、旧島原藩主松平家が歴代にわたり蒐集・所蔵していた古典籍類である。現在島原市が所蔵し、島原市有形文化財に指定されている。

三河国深溝松平家は、代々好学と篤学の家柄として知られている。島原の乱後の寛文９年（1669 年）、島原藩主に移封された松平忠房（主殿頭）は、その家風もあり、文学、歴史、兵法、絵図など、広く天下の貴重本を蒐集し、「尚舎源忠房文庫」を設けた。歴代藩主も学問を好み、古典を愛し、これらの遺風が継承されていった。また、文庫の蔵書は、寛政５年（1793 年）に設立された藩校稽古館の教科書となるなど、数多の人材の輩出にも役立ってきた。

廃藩置県後は、松平家の管理事務所に保管され、旧制島原中学校の古典の教科書として利用されるなどされていたが、昭和 23 年、島原公民館図書部に移管され、昭和 39 年４月 10 日、島原城天守閣復元を記念して、松平家から島原市に正式に寄贈された。その間、整理分類がなされ、昭和 36 年に「肥前島原松平文庫目録」が完成した。 現在、これらの古典籍類は、「松平文庫」として、島原図書館２階に修補保管されている。

「松平文庫」の蔵書は、和書、漢籍等約３，０００部、約１０，０００冊にも及ぶ。「写本伊勢物語聞書抄」「源氏物語」「夜の寝覚」「蜻蛉日記」などの多数の貴重本や稀有本のほか、漂流者の聞書による「墨是可新話」、藩政の記録である「藩日記」、藩士の身分などを書き記した「士分明細帳」などの貴重な記録も含まれている。また、地図や絵図も多く、６メートルを越す「京都大絵図」などもあり、「西日本一の古典籍の宝庫」とされている。

また、「松平文庫」とは別に、約３，０００点の古文書収蔵室文書がある。これは、郷土関係の古文書類が中心で、「島原松平藩文書」「深溝松平家文書」「宮川家文書」「川村家文書」「木綿屋文書」「大隅家文書」など１７種に分類しているが、その多くは、近世後期資料である。このほか、「気楽院文庫」の一群には、「原城陣記集」など、島原の乱関係を主とした写本などもある。

最近では、近世初期に創出された弓術大和流に関する「川鍋家文書」の寄贈があり、この貴重な古文書類は、全国の弓道関係者を始め、研究者から大いに注目されている。

平成２３年は、昨年に引き続き「松平忠房　島原入部３４０周年　松平文庫展（Ⅱ）（Ⅲ）」を計画している。

これらの古典籍は、毎年全国の国文学研究の学者や学徒、市民の研究・読書グループ、市史編纂室などが来島され、調査研究の対象として活用されている。

昭和４５年から始まった修補作業も蔵書裏打業務もほぼ完了し、現在部分修補に入っている段階である。

今後とも、さまざまな方々の調査研究に大いに貢献していくことであろう。

島原市指定文化財（典籍）

肥前島原　松平文庫閲覧規定

島原市教育委員会
肥前島原　松平文庫

1．松平文庫収蔵庫蔵書（以下蔵書という）を閲覧するときは、所定の閲覧願を提出して許可を受けてください。

2．閲覧は、島原図書館内の松平文庫閲覧室で行ってください。
なお閲覧室は禁煙・禁飲食となっていますので、ご注意ください。

3．蔵書を閲覧室外に持ち出すことは、固く禁止します。

4．閲覧にあたって筆記具を使用するときは、鉛筆に限ってこれを認めます。
鉛筆以外の筆記具は、一切使用しないでください。

5．蔵書の写真撮影は、学術研究・調査などについて必要と認めたものに限ってこれを許可します。

6．写真撮影に当たっては、所定の写真撮影許可願を提出して許可を受けてください。

7．撮影した写真は、学術研究・調査などの目的以外に使用することはできません。
また上記の目的終了後は、陰画（ネガフィルム）などを島原市教育委員会に提出してください。スライド撮影については、事前にご連絡ください。

8．蔵書の翻刻・掲載を行なうときは、あらかじめ翻刻・掲載許可願を島原市教育委員会に提出して許可を受けてください。

9．原本の電子複写は、原則として許可いたしません。（副本は可）

※上記の規定に違反した場合は、閲覧をお断りすることがあります。
※その他不明の点は、係員にお尋ねください。